

○答申に至るまでの議論・審議の経過

1 自動車運送事業を取り巻く厳しい環境

- (1) 本市の人口推移等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - ① 本市の人口推移
 - ② 本市の年齢3区分別人口の推移と将来推計
 - ③ 地域ごとの年齢3区分別人口の推移
 - ④ 団地別人口等の推移
- (2) 交通手段の多様化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 昭和30年度以降の市電・市バス乗客数等の推移・・・・・・・・・・・・ 4
 - ① 市電の年間乗客数等の推移
 - ② 市営バスの年間総走行キロ・バス台数・停留所数等の推移
 - ③ 市営バスの過去20年間の乗車人員、走行距離の推移（詳細）
- (4) 民間事業者との競合路線及び料金体系の実態・・・・・・・・・・・・ 7

2 交通局のこれまでの経営改善の取組

- (1) 財政再建団体等の指定による主な経営改善の取組・・・・・・・・・・・・ 8
 - ① 財政再建団体の指定による取組（昭和41～48年度）
 - ② 準用財政再建団体の指定による取組（昭和60～平成3年度）
- (2) 経営健全化計画等に基づく主な経営改善の取組・・・・・・・・・・・・ 8
 - ① 各計画における主な取組
 - ア 経営改善基本計画での取組（平成12～15年度）
 - イ 新・経営改善計画での取組（平成15～21年度）
 - ウ 経営健全化計画での取組（平成22～28年度）
 - ② 人件費の削減
 - ③ 職員数の抑制
 - ④ 増収対策
 - ⑤ 管理の受委託
 - ⑥ ダイヤ改正による経費の削減

3 公営バス事業の状況及び損益収支状況

- (1) (一般社団法人)公営交通事業協会会員の公営バス事業の状況・・・・・・・・ 12
- (2) 各公営交通事業の損益収支状況（自動車運送事業）・・・・・・・・・・・・ 13

4 国から示された経営改革の方向性と検討方法・・・・・・・・・・・・ 14

5 経営比較分析表等による交通局バス事業の経営状況の分析

(1) 経営比較分析表による分析	16
① 経営の健全性について	
ア 営業収支比率	
イ 経常収支比率	
ウ 流動比率	
エ 累積欠損金比率	
② 独立採算の状況	
ア 他会計負担比率	
イ 利用者1回当たり他会計負担額	
ウ 利用者1回当たり運行経費	
③ 資産及び負債の状況	
ア 企業債残高対料金収入比率	
イ 有形固定資産減価償却比率	
④ 経営の効率性について	
ア 走行キロ当たりの収入	
イ 走行キロ当たりの運送原価	
ウ 走行キロ当たりの人件費	
エ 乗車効率	
(2) 民間事業者とのコスト比較	22
① 南九州ブロック民間事業者との運送原価比較	
② 民間企業の運送原価で試算した路線別収支の状況	

6 交通局の経営状況の推移

(1) 経常収支の推移	24
① 自動車運送事業の経常収支の推移	
② 軌道事業の経常収支の推移	
③ 事業全体の経常収支の推移	
(2) 純損益の推移	27
(3) 資金不足比率の推移	28
(4) 路線別収支の状況	29
(5) 営業係数の推移	30
(6) 路線毎の特徴	30
① 通学での利用を主とした路線	
ア 営業係数の推移	
イ 乗客数の推移	
② 通勤での利用を主とした路線	
ア 営業係数の推移	
イ 乗客数の推移	

- ③ 団地を運行する主な路線
 - ア 営業係数の推移
 - イ 乗客数の推移
- ④ 市バスと市電の結節強化を意図した路線
 - ア 営業係数の推移
 - イ 乗客数の推移

7 自動車運送事業のこれまでの取組等

- (1) 市の基本的な計画における局自動車運送事業の位置付けと担う役割・・・・・・・・・・ 38
 - ① かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）における公共交通機関の役割
 - ② 市公共交通ビジョンにおける自動車運送事業の位置付けと担う役割
- (2) 自動車運送事業のこれまでの取組・・・・・・・・・・ 39
 - ① 災害対応など危機管理施策と連携した取組
 - ② まちづくり施策と連携した取組
 - ア 通学での利用を主とした路線
 - イ 通勤での利用を主とした路線
 - ウ 団地を運行する主な路線
 - ③ 交通政策と連携した取組
 - ア 結節強化の取組
 - イ 市営バスに関する推進施策の実施
 - ④ 環境施策と連携した取組
 - ⑤ 福祉施策と連携した取組
 - ⑥ 観光施策と連携した取組
 - ⑦ その他の取組

8 今後の経営見通し

- (1) 自動車運送事業の今後の経常収支の見込・・・・・・・・・・ 43
- (2) 累積欠損金の推移及び推計・・・・・・・・・・ 44
- (3) 年度末資金残の推移及び推計・・・・・・・・・・ 44
- (4) 資金不足比率の推移及び推計・・・・・・・・・・ 45

9 公営バス事業の見直しを行った都市の状況

- (1) 概況・・・・・・・・・・ 46
- (2) 事業を廃止し、全路線を民間等へ移譲した都市の状況・・・・・・・・・・ 46
 - ① 概況
 - ② 具体的事例
- (3) 事業を縮小し、一部路線を民間へ移譲した都市の状況・・・・・・・・・・ 48
 - ① 概況
 - ② 具体的事例

10 自動車運送事業の抜本的見直しの方向性の検討

(1) 抜本的見直しについて考えられる方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50

(2) 2つの方向性の具体的な検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50

- ① 「運行サービス水準の確保」の面からの比較
- ② 「市施策と連携した一体的な取組の推進」の面からの比較
- ③ 「市電と一体となったサービスの維持」の面からの比較
- ④ 「資産の取扱」の面からの比較
- ⑤ 「職員の処遇」の面からの比較
- ⑥ 「民間事業者の乗務員確保」の面からの比較

11 自動車運送事業の目指すべき方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52